

人権情報プラザ 新着図書一覧（令和7年10月登録分）



どなたでもご利用できます。
お気軽にお立ち寄りください。（県庁舎別館1）

番号	書籍名	出版社	著者	出版年	分野	あらすじ
1	カウンセリングとは何か	講談社	東畑 開人	2025	人権総論	著者は、白金高輪カウンセリングルーム主宰。臨床心理士・公認心理師。カウンセリングの原理と全貌を明かす！すべての人の心に備わる死と再生のメカニズム。
2	人はなぜ結婚するのか―性愛・親子の変遷からパートナーシップまで	中央公論新社	筒井 淳也	2025	人権総論	離婚・再婚、選択的夫婦別姓、共同親権、同性婚、パートナーシップ制度、事実婚、生殖補助医療、養子縁組…。いま結婚のあり方が大きく揺らいでいる。リベラル派と保守派に分断され、個々の論点で議論ですれ違うなか、本書では共同性、性愛関係、親子関係の3点で結婚制度の歴史の変遷を根源から整理する。自由化した結婚が抱える「しんどさ」とは何か？現行制度の本質と、今後のゆくえを展望するための羅針盤。
3	翠雨の人	新潮社	伊与原 新	2025	女性	著者は、『藍を継ぐ海』で直木賞を受賞。「雨は、なぜ降るのだろうか」。少女時代に雨の原理に素朴な疑問を抱いて、戦前、女性が理系の教育を受ける機会に恵まれない時代から、科学の道を志した猿橋勝子。戦後、アメリカのビキニ水爆実験で降った「死の灰」による放射能汚染の測定にたずさわリ、後年、核実験の抑止に影響を与える研究成果をあげた。その生涯にわたる科学への情熱をよみがえらせる長篇小説。
4	ケアする私の「しんどい」は、どこからくるのか―見えないケア責任を語る言葉を紡ぐために	勁草書房	山根 純佳/ 平山 亮	2025	女性	女性はケアに長けている？タスクさえ平等に分担できれば問題ない？男性の「ケアできない」はなぜ説得力を持つ？ケアにまつわる「常識」が作り出す困難とケア責任を個人に負わせる社会構造を問い、「しんどさ」の正体を描き出す。親しみやすい文章でこれまで言語化されなかった育児や介護をめぐる困難の核心に迫る、画期的一書。
5	沈黙を破る―「男子の性被害」の告発者たち	文藝春秋	秋山 千佳	2025	こども	著者は、朝日新聞社の記者を経て、フリーのジャーナリスト。日本社会では長年“なかったこと”にされてきた男性の性被害。加害者は、担任教師、実父、芸能事務所社長…。たった一人の勇気ある闘いが、重い扉を開け、闇のなかにいた被害者たちに光が差し込んだ。立ち上がり、少しずつ歩きはじめて人々の姿を追う。性被害者の実名告白、深層ノンフィクション。
6	9月1日の朝へ	双葉社	椰月 美智子	2025	こども	高永家の子供たちは四兄妹。中学の新米教師で正義感の強い長男、いわゆる美容男子である高三の次男、スカートを着て進学校に通う高一の三男、いちばん如才なく兄たちのことを観察している中二の末娘たちだ。父親は再婚しているけれど、離婚した「ママ」も気ままに子供たちに会いに来る。そんなフクザツな家庭で過ごす四兄妹が夏休みを経て、新学期の「9月1日」を迎えるまでを描いた青春家族小説。9月1日、それは学校に通う子どもたちにとって、とても大きな意味をもつ日――。
7	アンチ・アンチエイジングの思想―ボーヴォワール『老い』を読む	みすず書房	上野 千鶴子	2025	高齢者	「老いは文明のスクヤンダルである」―この言葉に導かれて、ボーヴォワール『老い』への探究がはじまる。さらに日本の介護の現場を考察し、ボーヴォワールのみた景色の先へと進む。認知症への恐怖、ピンピンコロリという理想、安楽死という死の権利。その裏側にある老いへの否定から見えてくるのは、弱いまま尊厳をもって生き残るための思想がぜひとも必要だということだ。ひとが最後の最後まで人間らしく生きるには、徹底的な社会の変革が必要なのだ。老いて弱くなることを否定する「アンチエイジング」にアンチをとまえ、老い衰え、自立を失った人間が生きる社会を構想する。
8	マンガでわかる！「発達障害」と間違われる子どもたち	青春出版社	成田 奈緒子【著】/このえまる【マンガ】/高比良 育美【シナリオ】	2025	医療	子どもとどう関わる？まず親がやるべきことって？小児科医が具体的な対応を解説。子どもの脳で起きていることがわかり、不安が消える！脳の成長バランスが崩れると「発達障害もどき」に。何歳からでもできる「脳をつくり直す方法」とは。生活改善で、気になる行動が消えていく。なぜ、「早く寝る」よりも「早く起きる」が大事なのか。たった5分の朝散歩で、子どもの脳はみるみる変わる。
9	「全国部落調査」出版差止め裁判	解放出版	部落解放同盟中央本部編	2025	部落差別	鳥取ループ・示現舎による被差別部落のアウティングを目的とした「全国部落調査」出版を阻止するために闘われた裁判闘争の記録。
10	在日コリアンを知るQ&A	解放出版	郭 辰雄 / 川瀬 俊治 編著	2025	外国人	エスニックマイノリティの先駆者である在日コリアンについて、55のQ&Aで易しく解説。多文化共生に向けての道しるべを示す新版。
11	激しく煌めく短い命	文藝春秋	綿矢 りさ	2025	性の多様性	著者は、2004年「蹴りたい背中」で芥川賞受賞。京都に暮らす久乃は、中学校の入学式で出会った同級生の繪にひと目で惹かれ、二人は周囲の偏見にも負けず、手さぐりで愛をはぐぐんでいく。しかしあることがきっかけで二人は決定的に引き裂かれる。そして十数年後、東京の会社に勤める久乃は思いがけない形で繪に再会するのだった一。
12	自分は「底辺の人間」です―京都アニメーション放火殺人事件	講談社	京都新聞取材班	2025	その他	2019年7月18日に起きた京都アニメーション第1スタジオへの放火。なぜ36人もの命は奪われてしまったのか。2024年度新聞協会賞受賞(連載「理由」と公判報道)。